

2050年カーボンニュートラルへの貢献

カーボンニュートラルを目指し、社会福祉法人恵洋会は以下の取組みを行います。

- ・設備、備品、家電製品、照明の更新においては、省エネルギー製品を積極的に取入れます
- ・感染対策と健康維持、快適さに配慮し、適正な室温管理を行います

(室温目安 夏期28℃・冬期20℃)

- ・カーテン・ブラインドの活用、適切な頻度の機器点検・清掃により効率の良い空調管理を行います
- ・太陽光発電など再生可能エネルギーの活用を積極的に検討します
- ・業務や利用者様の生活に支障がない範囲でこまめな消灯や照明の間引きを行います
- ・3R（リデュース・リユース・リサイクル）を行います
- ・施設車両の使用に際しては、エコドライブを実施します
- ・地球温暖化や持続可能な開発など環境・社会課題に触れる研修を行い、取組みへの意識を高めます

※カーボンニュートラルとは・・・

温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させることを意味します。

2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。実現に向けて、誰もが無関係ではなく、あらゆる主体が取り組む必要があります。